

社会資本総合整備計画

令和5年4月3日

計画の名称	高崎市都市公園防災機能強化計画（防災・安全）			重点計画の該当	○
計画の期間	令和2年度 ～ 令和6年度（5年間）	交付対象	高崎市		
計画の目標					

群馬県高崎市は、榛名山麓等の森林が西部に広がり、烏川沿いと丘陵部や市街地の郊外部に農地が広がり、市域を貫くように烏川が流れ、都市の緑から、農地、森林などの多様な自然に恵まれた都市である。また、市城南東部には、都市化が進む中心市街地とともに、新幹線、高速自動車道などの交通網が集中する交通拠点を有した市街地が広がり、100km圏内に東京都、長野市、150km圏に水戸市、成田市、さらにその外円に新潟市などが位置し、これらの都市の港湾や空港へ、新幹線、高速自動車道などを介して、効率的なアクセスが可能な位置にある。この特性を活かし、「緑・花・水と人が交流する環境共生都市 たかさき」を目指し、都市公園の整備を進めることにより、緑とスポーツによる市民の交流と創造の場を創出するとともに、災害時における避難地、救急活動や物資集積・配給基地、大規模災害時における長期の避難生活や復興事業の拠点づくりを行う。

計画の成果目標（定量的指標）	<ul style="list-style-type: none"> ・防災公園の整備により、災害時に避難可能となる人数を 2,060人（R2）から 13,654人（R6）に増加 ・自治会単位での自主防災会の組織率を 75.8%（R2）から 82.7%（R6）に増加 ・スポーツに親しめる環境への満足度を 36.1%（R2）から 37.1%（R6）に増加 				
----------------	--	--	--	--	--

定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値			備考
	当初現況値 (R2当初)	中間目標値 (R4末)	最終目標値 (R6末)	
災害時に避難可能となる人数を、一人あたり避難面積が10㎡、及び車両避難2人/台として、算出する。 (当該公園の避難想定エリア面積) / (一人あたり避難面積 10㎡/人) + (駐車場台数) × (車両避難2人/台) (単位:人)	2,060人	7,857人	13,654人	
自治会単位での自主防災会の組織率を算出する。 Σ(自主防災組織のある自治会(世帯数)) / Σ(高崎市内の自治会(世帯数)) × 100 (単位:%)	75.8%	79.3%	82.7%	
市民アンケートにより、スポーツに親しめる環境への満足度の割合を算出する。 Σ(手軽にスポーツに親しめる環境が整っていると回答した数) / Σ(アンケート調査の回答) × 100 (単位:%)	36.1%	36.1%	37.1%	

全体事業費	合計 (A+B+C+D)	5,120 百万円	A	5,120 百万円	B	0 百万円	C	0 百万円	D	0 百万円	効果促進事業費の割合 C / (A+B+C+D)	0.0%
-------	-----------------	-----------	---	-----------	---	-------	---	-------	---	-------	-----------------------------	------

交付対象事業

A 基幹事業																	
A1 都市防災・公園事業																	
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接 間接	事業者	要素となる事業名	事業内容	市町村名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	費用便益比	個別施設計画 策定状況	備考
									R2	R3	R4	R5	R6				
A1-1	都市公園	一般	高崎市	直接	高崎市	都市公園事業（浜川運動公園（拡張））	公園整備 A≒19.1ha	高崎市						5,120	6.01	—	
小計												5,120					

B 関連社会資本整備事業（該当なし）															
B1 道路事業															
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接 間接	事業者	要素となる事業名	事業内容	市町村名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	備考
									R2	R3	R4	R5	R6		
小計												0			

C 効果促進事業（該当なし）																
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接 間接	事業者	省略 工種	要素となる事業名	事業内容	市町村名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	備考
										R2	R3	R4	R5	R6		
小計												0				

D 社会資本整備円滑化地籍整備事業（該当なし）															
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接 間接	事業者	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (面積等)	市町村名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	備考
									R2	R3	R4	R5	R6		
小計												0			

社会資本総合整備計画

計画の名称	高崎市都市公園防災機能強化計画（防災・安全）			重点計画の該当	○
計画の期間	令和2年度 ～ 令和6年度（5年間）	交付対象	高崎市		
計画の目標	<p>群馬県高崎市は、榛名山麓等の森林が西部に広がり、烏川沿いと丘陵部や市街地の郊外部に農地が広がり、市域を貫くように烏川が流れ、都市の緑から、農地、森林などの多様な自然に恵まれた都市である。また、市城南東部には、都市化が進む中心市街地とともに、新幹線、高速自動車道などの交通網が集中する交通拠点を有した市街地が広がり、100km圏内に東京都、長野市、150km圏に水戸市、成田市、さらにその外円に新潟市などが位置し、これらの都市の港湾や空港へ、新幹線、高速自動車道などを介して、効率的なアクセスが可能な位置にある。この特性を活かし、「緑・花・水と人が交流する環境共生都市 たかさき」を目指し、都市公園の整備を進めることにより、緑とスポーツによる市民の交流と創造の場を創出するとともに、災害時における避難地、救急活動や物資集積・配給基地、大規模災害時における長期の避難生活や復興事業の拠点づくりを行う。</p>				

(単位：百万円)

	R2	R3	R4	R5	R6
配分額 (a)	260.000	2.500	2.500		
計画別流用増△減額 (b)	0.000	0.000	0.000		
交付額 (c=a+b)	260.000	2.500	2.500		
前年度からの繰越額 (d)	10.000	79.460	0.000		
支払済額 (e)	190.540	64.146	2.500		
翌年度繰越額 (f)	79.460	0.000	0.000		
うち未契約繰越額 (g)	21.181	0.000	0.000		
不用額 (h=c+d-e-f)	0.000	17.815	0.000		
未契約繰越＋不用率 (i=(g+h)/(c+d))	7.8%	21.7%	0.0%		
未契約繰越＋不用率が10%を超えている場合その理由	-	交付決定の一部取り消しを受けたため。	-		